

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成20年第23週(6月2日～6月8日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号
1	インフルエンザ ²	3	0.03	0.27		10	百日咳	34	0.47	0.04	→
2	RSウイルス感染症	3	0.04	-		11	ヘルパンギーナ	82	1.14	1.07	↑
3	咽頭結膜熱	76	1.06	0.82	↗	12	流行性耳下腺炎	20	0.28	1.21	↑
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	164	2.28	1.69	↘	13	急性出血性結膜炎	2	0.11	0.03	
5	感染性胃腸炎	369	5.13	4.89	→	14	流行性角結膜炎	21	1.11	1.30	↗
6	水痘	166	2.31	1.98	→	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.04	
7	手足口病	130	1.81	1.73	↗	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.13	
8	伝染性紅斑	24	0.33	0.43	→	17	マイコプラズマ肺炎	6	0.29	0.27	
9	突発性発しん	63	0.88	0.78	→	18	クラミジア肺炎 ³	0	0.00	0.00	

報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～12	13, 14	15～18
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザを除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患!! (前週比2倍以上増減)

急増疾患 ヘルパンギーナ(30件 82件)
急増疾患 流行性耳下腺炎(10件 20件)

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	13	結核
三類	8	腸管出血性大腸菌感染症
四類	1	日本紅斑熱
五類全数	2	梅毒, 風しん